学校番号	1202

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	(3)単位	年次	1年次
使用教科書	新編現代の国語　（東京書籍）						
副教材等	五訂版　漢字検定５～２級対応　常用漢字ダブルクリア（尚文出版） カラー版新国語便覧（改訂５版）（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

1年生では、学習初期に基本的な漢字や語彙、知識を身につけ、評論、随想まで幅広い文章を読む力をつけて欲しいと考えています。宿題(漢字ワーク・作品読解プリントの予習など)は授業のベースとなる作業ですのできちんと取り組みましょう。授業についてはしっかりと説明を聞き指示に従ってください。授業内容が理解できたかどうかは、発問に対する応答とファイルをチェックし(教材プリントはファイルしてもらいます)定期テストで判断します。わからないことは、積極的に質問してください。

2　学習の到達目標

言語活動を通して、国語で的確に理解し、表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
【知識及び技能】
・社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけることができる。
【思考力、判断力、表現力等】
・論理的に考える力や豊かに想像する力、伝え合う力を高めることで自分の考えを深めることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
・言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・漢字検定 4～3 級程度の漢字を読み書きできる。 ・現代文を理解するために必要な語句の知識や文学史の知識などを把握して、身につけている。	・目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。 ・本文の内容を踏まえてノートに内容をまとめられる。 ・自分の感想や意見を書くことができる。	・授業を集中して聞き積極的に取り組み、現代文について自ら学ぶ意欲がある。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	学び直し ［教材］コスモトピアプリント	a：中学校程度の漢字の読み書きができる。作品の感想を書くことができる。 b[読]：正確に音読し、作品の内容を読み取ることができる。 c：プリントを予習し、回答している。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
1	言葉と生活 ［教材］ 異なる種類の文章を読み比べよう	a：文章の種類による書き方の違いと、その特徴について読み取り、説明している。 b[読]：文章を比較しながら読んで、各文章の要旨を捉え、主張の違いをつかんで説明している。 c：進んで複数の文章を読み比べることを理解し、異なる種類の文章の書き手の意図を解釈しようとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
1	言葉と生活 ［教材］ 分かりやすい説明をしよう	a：説明する相手の年齢や目的に合った語彙を理解し、その特徴を説明している。 b[話/聞]：相手の立場に立った話し言葉を使い、相手の理解が得られるように工夫して話している。 c：積極的に分かりやすさ、適切さに配慮した表現を理解し、学習課題に沿って相手の反応を予想して、話の構成や展開を工夫して話そうとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
2	学び直し ［教材］コスモトピアプリント	a：中学校程度の漢字の読み書きができる。作品の感想を書くことができる。 b[読]：正確に音読し、作品の内容を読み取ることができる。 c：プリントを予習し、回答している。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
2	自己を見つめる ［教材］こそそめスープ	a：指示語の指す内容に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、関係性を説明している。また、文章の構成を把握し、その展開を説明している。 b[読]：筆者独自の視点を理解し、内容に即して意味段落に分けることができる。また、その根拠を説明している。 c：進んで筆者の気持ちの変化や考えを理解し、学習課題に沿って自分の考えをまとめ、話し合おうとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
2	自己を見つめる ［教材］気になるニュースについて話そう	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。 b[話/聞]：目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。 c：積極的に情報の収集や整理を行い、学習課題に沿って理解しやすい内容構成や展開を工夫して、自分の考えを発表し、論ずる活動をしようとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
2	社会と関わる	a：実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、	定期考査	ワークシート 授業課題	授業観察

	［教材］鍋洗いの日々	語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：進んで筆者の体験談から筆者の仕事に対する思いを理解し、今までの学習を生かして職業について見聞きしたことを発表しようとしている。	小テスト 授業課題		ワークシート 振り返りシート
2	社会と関わる ［教材］憧れの職業について調べ、整理してまとめよう	a：人に伝えるための文章にふさわしい構成について理解し、その特徴を説明している。 b[書]：読み手の関心と伝えたい内容に照らし合わせて、情報の重要度に軽重をつけて、構成要素の比率を考え、まとめている。 c：粘り強く自分の興味・関心のある対象について調べ、読み手の理解が得られるよう文章の構成や展開を工夫して書こうとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
2	世界とつながる ［教材］美しさの発見	a：意見と根拠（具体例）、問いかけとその答えを確認しながら読み、論理の展開を捉えて、説明している。 b[読]：段落同士の関係を踏まえ、問題提起と筆者の主張を読み取り、説明している。 c：筆者の主張を踏まえたうえで、「美しさ」を知るために必要な感受性の養い方について、日頃の生活に引き付けて、自分の考えを深め、論理的に話し合おうとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
3	他者に出会う ［教材］水の東西	a：具体と抽象の関係に注目し、軽重をつけて本文を読み、その読み方を説明している。 b[読]：本文中にあるさまざまな対比関係を整理して指摘し、そのうえで明示されていない内容も対比をもとに考え、説明している。 c：比較を通じて粘り強く「東西」の文化の差異への理解を深め、今までの学習を生かして自分の興味や関心を他者に伝えようとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
3	他者に出会う ［教材］集めた情報の内容を検討して意見文を書こう	a：自分の意見と、それを支える根拠と理由付けの関係を理解し、説明している。 b[書]：序論・本論・結論の構成で、読み手が理解しやすいように、自分の意見を筋道立てて主張している。 c：論拠となる情報を選んで意見文を書く方法を知ろうとし、書くことを通してテーマに対する新たな問題意識を持とうとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（３８）時間

・書くこと　…　（５３）時間

・読むこと　…　（２３）時間